

## 第2回 長崎大学認定再生医療等委員会議事概要

- 一 日 時 平成29年1月23日(月) 15:30～16:05
- 二 場 所 多目的研修室(中央診療棟4階)
- 三 出席者 高橋委員長、梅田委員、長井委員(議題(1)のみ)、宮崎委員、蒲原委員、塚元委員、豊福委員、飯田委員
- 四 議 事

審議に先立ち、委員長から、本日の議題のうち、議題(2)～(4)については、委員会を構成する長井委員が申請者であることから、この議事の間該当委員には議事に加わらないこと、また説明者として参加する旨提案があり、了承された。

### 1. 再生医療等提供状況定期報告書にかかる審議について

#### (1) 自家多血小板血漿を用いる歯槽骨萎縮症に対する骨増生の医療

【責任者：医歯薬学総合研究科 顎口腔再生外科室 朝比奈 泉

再生医療等提供機関：国立大学法人 長崎大学病院

委員会が申請を受け取った日時：平成29年1月13日】

委員長から、上記課題名について定期報告があった旨の説明があり、責任者の代理である顎口腔再生外科室・住田医師から具体的な定期報告内容について説明が行われた。審議した結果、委員会として下記意見を述べた。

- ・「再生医療等の科学的妥当性についての評価」について、PRP を使用していない医療と比較した結果に言及し、妥当性を明らかにすること。

これに対して、住田医師から、PRP を使用していない症例と比較して、非劣性である旨の回答があったため、委員会として安全性について特段問題がないとの意見を最終的に述べた。

また、「PRP を使用していない症例と比較して、非劣性である」旨を、再生医療等提供状況定期報告書別紙様式第三にも記載するよう住田医師に指示し、その確認を委員長及び事務部にて行い、意見書を発行した。

#### (2) 進行期膵臓・胆道・肝臓がんに対する樹状細胞ワクチン療法

【責任者：細胞療法部 長井 一浩

再生医療等提供機関：国立大学法人 長崎大学病院

委員会が申請を受け取った日時：平成29年1月16日】

委員長から、上記課題名について定期報告があった旨の説明があり、責任者である細胞療法部・長井医師から具体的な定期報告内容について説明が行われた。審議した結果、定期報告内容に関して、委員会として安全性について特段問題がないとの意見を述べた。

(3) 治癒切除後の膵臓癌および胆道癌に対する WT1 および MUC1 ペプチドパルス樹状細胞ワクチン療法

【責任者：細胞療法部 長井 一浩

再生医療等提供機関：国立大学法人 長崎大学病院

委員会が申請を受け取った日時：平成29年1月16日】

委員長から、上記課題名について定期報告があった旨の説明があり、責任者である細胞療法部・長井医師から具体的な定期報告内容について説明が行われた。審議した結果、定期報告内容に関して、委員会として安全性について特段問題がないとの意見を述べた。

(4) 固形癌に対する ZNK 細胞免疫療法の第 I / II a 相臨床試験

【責任者：細胞療法部 長井 一浩

再生医療等提供機関：国立大学法人 長崎大学病院

委員会が申請を受け取った日時：平成29年1月16日】

委員長から、上記課題名について定期報告があった旨の説明があり、責任者である細胞療法部・長井医師から具体的な定期報告内容について説明が行われた。審議した結果、定期報告内容に関して、委員会として安全性について特段問題がないとの意見を述べた。

以上